

第2期 童話村たきのうえ 子ども読書活動推進計画

令和2年度～令和6年度



滝上町教育委員会

目 次

第1章 計画策定の基本的な考え方

1. 子どもの読書活動推進の意義・・・・・・・・・・1
2. 第1期計画における主な成果と課題・・・・・・・・2
3. 計画の対象・・・・・・・・・・5
4. 計画の期間・・・・・・・・・・5

第2章 滝上町の子どもの現状から

1. 読書アンケート結果・・・・・・・・・・6
2. 平成26年度アンケート結果との比較・検証・・・15

第3章 子どもの読書活動推進の方策

1. 家庭における子どもの読書活動の推進・・・・・・・・18
2. こども園や学校における子どもの読書活動の推進・18
3. 地域における子どもの読書活動の推進・・・・・・・・18

巻末 資料・・・・・・・・・・19

第1章 計画策定の基本的な考え方

1. 子どもの読書活動推進の意義

子どもの読書活動は「子どもが言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないもの」（子どもの読書活動の推進に関する法律より）であります。情報機器の進化、インターネットの普及等子どもたちを取り巻く生活環境は大きく変化し、活字離れ・読書離れは一層深刻さを増していますが、どんなに技術革新が進もうとも人間にとって読解力がより良く学び、働き、生きるために必要なことに変わりはありません。

近年、子どもたちの学力向上には語彙力・読解力が不可欠であるという認識から、子どもたちにとって身近な学校図書館の整備が進められてきました。国は平成26年に学校図書館法を一部改正し学校司書の配置を努力義務化、平成28年に「学校図書館ガイドライン」を定め、新しい小学校及び中学校学習指導要領を平成29年に告示し、その中で「学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に活かすこと」等学校図書館に期待される役割を明記しました。それに伴い平成29年からは学校図書館図書整備等5か年計画がはじまり、図書整備・新聞配備についての地方財政措置が拡充され、学校司書の配置が計画の中に盛り込まれております。

そのような中で滝上町においても、子どもの読書活動の重要性を認識し、様々な読書普及活動の実施、公共図書館の団体貸出や体験学習受入による授業支援、学校図書室の改造・新聞配備等に取り組んできました。本町における子どもたちの読書に対する関心を把握するとともに、前回の計画策定時からの問題や課題を整理した上で地域の実情を踏まえながら、家庭・学校・地域が一体となって子どもの読書環境を計画的に整備・充実していくために「第2期 童話村たきのうえ子ども読書活動推進計画」を策定します。



子ども読書の日記念事業（かとうまふみさん）

2. 第1期計画における主な成果と課題

平成26年度から第1期計画に基づき、家庭・こども園や学校・地域における子どもの読書活動推進のため、様々な取り組みを実施してきました。第2期計画策定にあたり主な取り組みとその成果を照らし合わせ、今後の課題を明らかにします。

(1) 家庭における子どもの読書活動の推進

【第1期計画推進項目】 家庭の読書活動の習慣化

子どもの読書の習慣化へ向けて家族で本に親しむ読書環境づくりを目指して、ブックスタート、ピコロバッグ（乳幼児向けおすすめ絵本パック）、親子で参加できる読書普及事業の実施等継続してきました。以下、第1期計画策定時（平成25年度）と現在（平成30年度）の数値を比較します。

	平成25年度	平成30年度	比較
児童書貸出冊数	7,569冊	9,340冊	23.4%増
こども園貸出冊数	695冊	1,067冊	53.5%増
幼児～生徒来館者数	3,649人	2,437人	33.2%減
絵本作家招聘事業	74人	60人	18.9%減
図書館まつり参加者数	199人	130人	34.7%減
0～18歳人口（町内）	330人	267人	19.1%減

人口減少や社会情勢の変化等、数字で端的に成果を推しはかることはできませんが、資料の貸出冊数は前回計画策定時と比較すると増加傾向にあります。対象世代の図書館への来館者数は明らかに減少しています。親子で参加できる図書館事業としては4月の子ども読書の日記念事業や10月の図書館まつり等があり、参加者の増減は事業内容にも因るところが大きいとは言え、こちらも参加者数は減少傾向にあります。

このことから、本を手にする機会は増えているものの図書館の利用頻度は減少傾向にあることが伺えます。

(2) こども園や学校における読書活動の推進

【第1期計画推進項目】 望ましい読書習慣の形成に向けた取り組み 保護者や図書館との連携

平成28年度濁川小学校、平成29年度滝上小学校の学校図書室改造を行いました。濁川小学校では700冊の除籍・廃棄、2300冊の分類を行い、絵本や読み物が中心のじゅうたん敷きで低いマットレスを配置したくつろぎスペースと直射日光が当たらないように遮光カーテンを引いて表紙を見せる配架で明るい棚づくりにした調べ学習

をするコーナーを作りました。また学校側の希望で 4 か月に 1 度 100 冊の入替を行う滝上町図書館の図書コーナーを設けました。

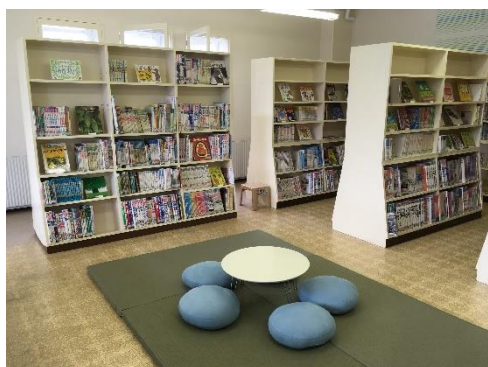


(濁川小学校 before)



(濁川小学校 after)

滝上小学校も先生方の希望で図書室を調べ学習ができる空間へ、1 階ホールを読書に親しむ空間として改造を行いました。分類やテーマごとの配架や日が当たるところに本を置かない工夫をし、絵本の登場キャラクターのぬいぐるみを置く等、畳やクッションを配備し児童が親しみを持ち寛げる場所となるよう工夫を行いました。



(滝上小学校調べ学習コーナー)



(滝上小学校読書に親しむ空間)

こども園では月 1 回ボランティアサークルメガネの会の読みきかせを受入れ、毎日午睡前には保育士による読みきかせを行っています。お迎え時にこども園の図書コーナーから 1 人 2 冊まで 1 週間の貸出を行い、自由あそびの時間にも読書をしている園児の姿が見受けられるようになりました。図書館で土曜日に絵本作家を招聘した事業を催す時には、園として団体で参加しています。

滝上小学校では読書週間には朝学習の時間に読書に取り組み、隙間時間で読書に親しめるよう学級文庫を配備している学年もありますが、全校的な取り組みにまでは広がっていないのが現状です。移動図書の利用は先生方の指導が功を奏し、増加傾向にあります。(平成 25 年度 1,157 冊→平成 30 年度 3,017 冊) 学校図書室は子どもたちの利用履歴が残らず、貸出冊数の把握ができていません。今後改善が求められます。

濁川小学校では登校すると自主的に読書をしている児童が多く、本好きが多い印象だと報告がありました。毎日ではありませんが、朝読書の時間で読書に親しむ時間を作っています。移動図書の利用はその年の児童数によって多少の増減がありますが、全校児

童数が 10 名前後で概ね 800 冊前後で推移しています。

滝上中学校では生徒は部活動や宿題に忙しく、読書時間がなかなか取れておりません。図書室は常時開いていますが、図書委員が貸出を行うのは昼休みのみで、利用は特定の生徒に限定されていると報告されました。また、図書委員会担当教諭と図書担当教諭が違うため、読書指導は学級毎・学科毎の対応になり、学校全体としての取り組みが難しいのが現状です。

以上のことから、小学校では学校図書室の利用促進が課題です。そして、中学校ではまずは読書に親しむ環境づくりへの取り組みが必要です。また、家庭での読書活動における児童・生徒の保護者との連携、読書活動普及への取り組みが不足しています。

(3) 地域における子どもの読書活動の推進

【第 1 期計画推進項目】読書環境づくりの推進 読書に親しむ事業の実施

滝上町では童話村たきのうえブックスタート事業として 9 か月・1 歳 6 か月・3 歳児健診時に絵本のプレゼントを行っております。図書館でも子ども向けの図書館事業を実施し、子ども向けの図書館だよりを発行して事業や新刊情報の周知に努めています。また、読みきかせボランティア メガネの会がこども園や小学校への読みきかせを行い、平成 30 年度には会として子どもゆめ基金の助成を受け文化センターと図書館で読書キャンプを実施し 16 名の参加がありました。

以下、令和元年度に予定している読書活動振興事業を挙げます。

日程	事業名	内容
概ね月第 3 火曜日	童話村たきのうえブックスタート	9 か月児・1 歳 6 か月児・3 歳児健診のときに絵本をプレゼント。
4 月・9 月・12 月	幼児教育・保育施設絵本普及事業	配本
4 月・9 月・12 月	中学校への読書支援	配本
概ね月 2 回	移動図書	滝上小学校、濁川小学校で 150～200 冊の児童書の中から個人貸出。児童のリクエストにも対応。
随時	メガネの会 (読みきかせ出前事業)	子育て支援室、こども園、小学校で月 1 回ボランティアによる読みきかせを行う。
4 月 20 日(土)	子ども読書の日記念事業	絵本作家・山本孝さんワークショップ
6 月 21 日(金)	山花郁子さん読書指導・読みきかせ	滝上小学校 3・4 年生と濁川小学校(6 年生除く)で読書指導、こども園で読みきかせを実施。

概ね月 2 回	子ども英会話	A L T を講師に小学生を対象にした英会話教室を実施。英語絵本の読みきかせや季節の行事（ハロウィン、クリスマス）などを体験。
7 月 9 日（火）～ 20 日（土）	堀川真絵本原画展「もりの やきゅうちーむふぁいたー ず ほしのせかいへ」	紋別市出身の絵本作家・堀川真さんの絵本原画をお借りして展示。遠紋ブロック 7 市町が合同で巡回展を行う。
8 月 31 日（土）	第 5 回童話村たきのうえ 読書感想画・感想文コンク ール	小学生から中学生を対象にした読書感想画・感想文コンクールを実施。
10 月 5 日（土）	第 24 回図書館まつり	絵本作家・真珠まりこさん講演会
1 月下旬	読書キャンプ 2020	ボランティアサークルメガネの会が主催し、読書に親しむための宿泊体験を幼児～児童を対象に行う。

幼児・児童を対象とした読書普及事業はあるものの、10 代を対象とした事業は十分とは言えない状況です。しかし、生徒の多忙さを鑑みると事業数を徒に増やすことが必ずしも課題解決につながるとは考えられません。生徒の日常生活において無理のない読書振興策を練る必要があります。

3. 計画の対象

計画の対象は 0 歳から 18 歳までとします。

4. 計画の期間

「北海道子どもの読書活動推進計画[第 4 次計画]」（平成 30 年度～34 年度）の方向性を参考にし、計画の期間は令和 2 年度から令和 6 年度までの 5 年間とします。



山花郁子さん読書の動機づけ指導（こども園）

第2章 滝上町の子ども現状から

1. 読書アンケートの結果

令和元年6月、こども園の保護者、町内の小学生、中学生を対象に下記の内容で読書アンケートを実施しました。

【こども園の保護者向け設問】

- 問1. お子さんは本を読んでいますか（お子さんに読みきかせをしていますか）
- 問2. 1か月に何冊の本を読んでいますか
- 問3. 「1冊も読んでいない」と答えた方へ それはどうしてですか
- 問4. いつ どこで 本を読みますか
- 問5. おうちでお子さんに読みきかせをしているのは誰ですか
- 問6. お子さんはおうちで何をしていることが多いですか
- 問7. 図書館へよく行きますか
- 問8. ブックスタートでもらった本は活用していますか
- 問9. お子さんが生まれる前に準備した本があれば、教えてください

【小学生・中学生向け設問】

- 問1. どんなジャンルの本を読みますか
- 問2. 5月に何冊の本を読みましたか
- 問3. 0冊と答えた方へ それはどうしてですか
- 問4. いつ どこで 本を読みますか
- 問5. 小さいとき、おうちの人に本を読んでもらったことがありますか
- 問6. 家に帰っておもに何をしていることが多いですか
- 問7. 図書館へよく行きますか
- 問8. あなたがこれまで読んだ本の中で、好きな本を1冊教えてください

1) こども園保護者向け 読書アンケート結果

・対象 47世帯 うち提出 34世帯（回収率 72.3%）

- 問1. お子さんは本を読んでいますか（お子さんに読みきかせをしていますか）

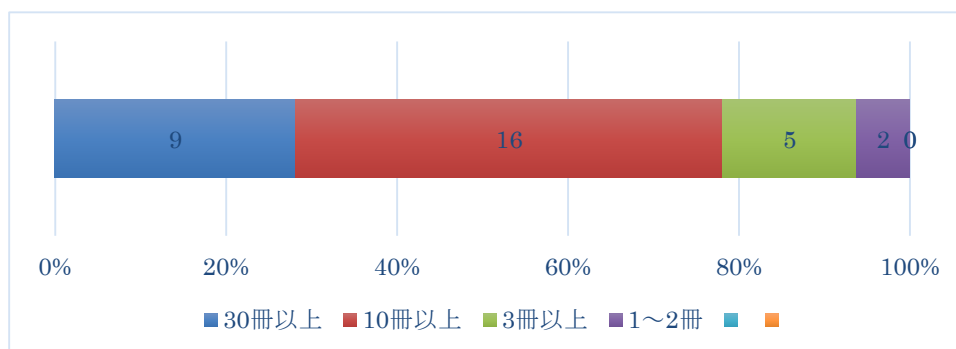
はい（32） 94.1% ・ いいえ（2） 5.9%

「はい」と答えた方へ それはどんな本ですか？（複数回答有）

絵本（28）・物語（8）・図鑑（17）・あそびの本（11）・その他（4）

その他の内容→幼児向け雑誌、カタログ、牛の本、音の出る本

問 2. 問 1 で「はい」と答えた方へ 1 か月に何冊の本を読んでいますか
(読んであげていますか)

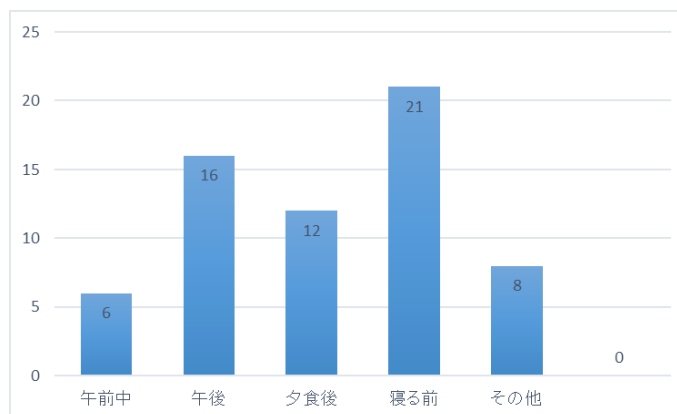


問 3. 問 1 で「いいえ」と答えた方へ それはどうしてだと思いますか

- ・時間がない (1)
- ・子どもに絵本を読んでも聞いていない (1)

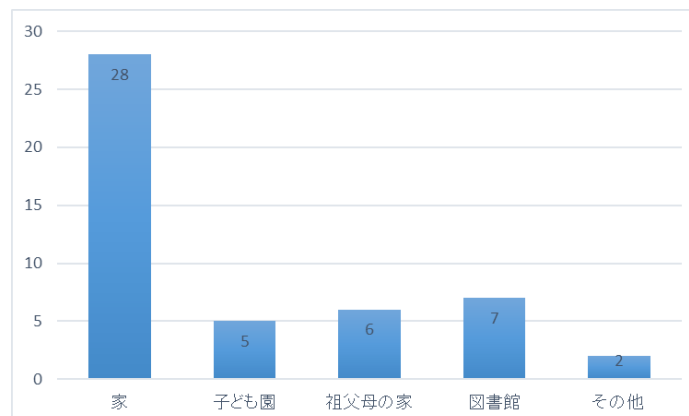
問 4. 問 1 で「はい」と答えた方へ いつ・どこで・どれくらいの時間、
本を読みますか (複数回答有)

【いつ】



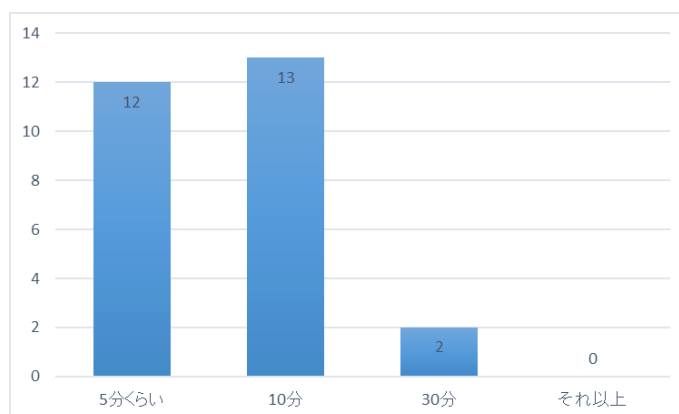
その他の回答→決まっていない、休日、外出先

【どこで】



その他の回答→どこでも

【どれくらい】



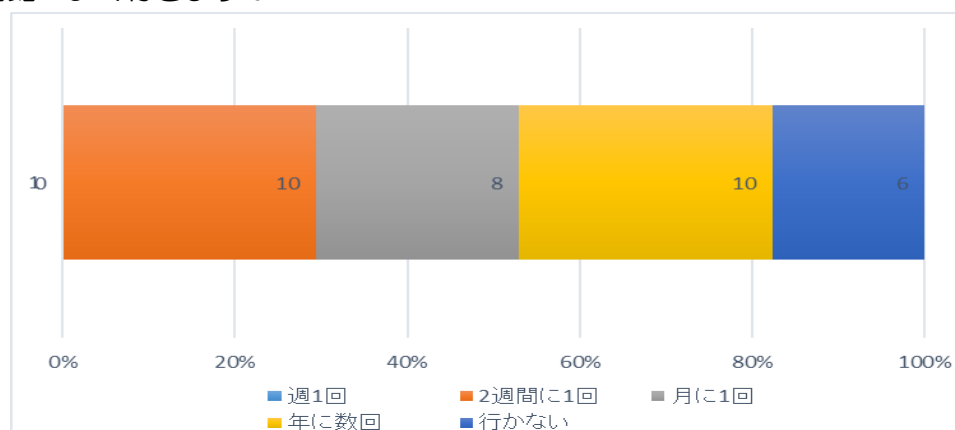
問 5. おうちでお子さんに読みきかせをしているのはだれですか（複数回答有）

- 1 位 お母さん（28）50.9%
- 2 位 お父さん（17）30.9%
- 3 位 そ の 他（ 6 ）10.9% その他の回答→きょうだい、自分
- 4 位 祖 父 母（ 4 ）7.3%

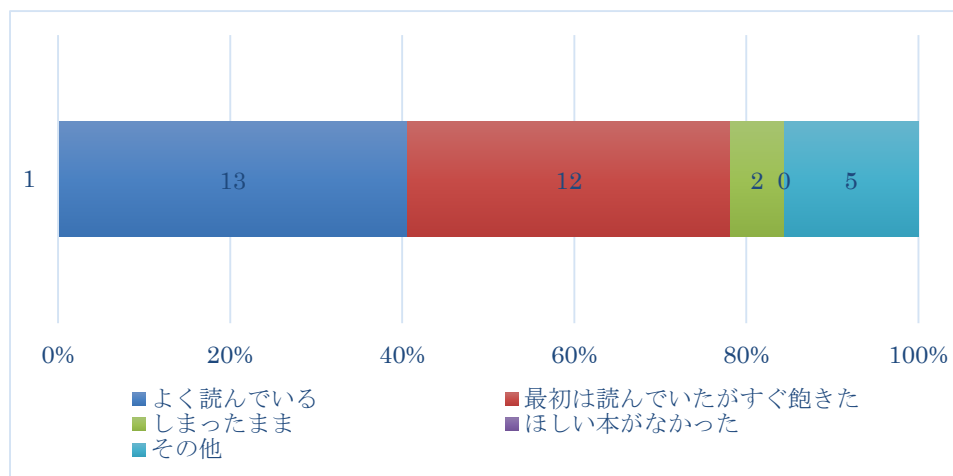
問 6. お子さんはおうちで何をしていることが多いですか（複数回答有）

- 1 位 おもちゃで遊ぶ（14）19.4%
- テレビを見る（14）19.4%
- 2 位 ごっこあそびをする（ 9 ）12.5%
- 3 位 外 遊 び（ 7 ） 9.7%
- 4 位 工 作 や お 絵 か き（ 5 ） 6.9%
- 5 位 きょうだいと遊ぶ（ 4 ） 7.9%
- 6 位 本 を 読 む（ 3 ） 4.1%
- 7 位 ゲーム、YouTube を見る、体を動かして遊ぶ（ 2 ）各 2.8%
- その他 自転車、ディズニー映画をみる、野球、歌をうたう、散歩など

問 7. 図書館へよく行きますか



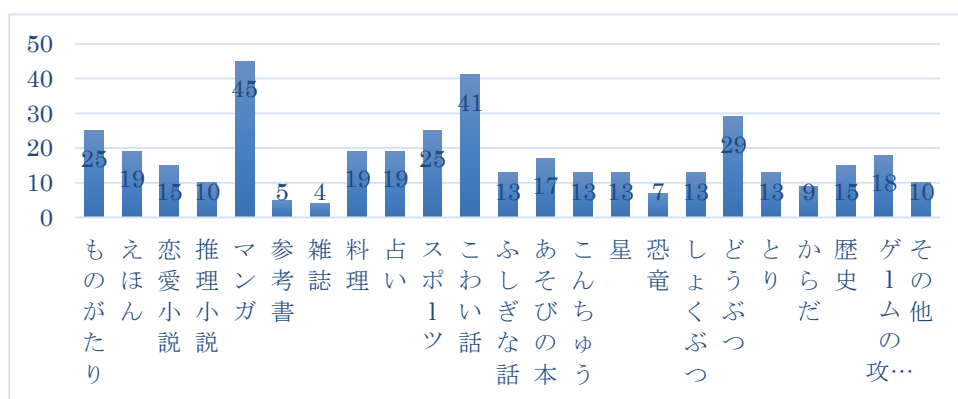
問 8. ブックスタートでもらった本は活用していますか



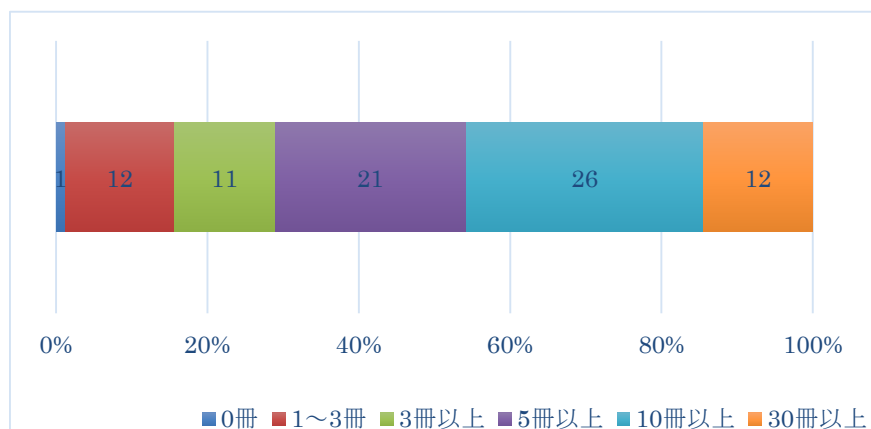
2) 小学生向け読書アンケート結果

・対象 児童数 85 名 うち提出 85 名（回収率 100%）

問 1. どんなジャンルの本を読みますか（複数回答有）



問 2. 5 月に何冊の本を読みましたか

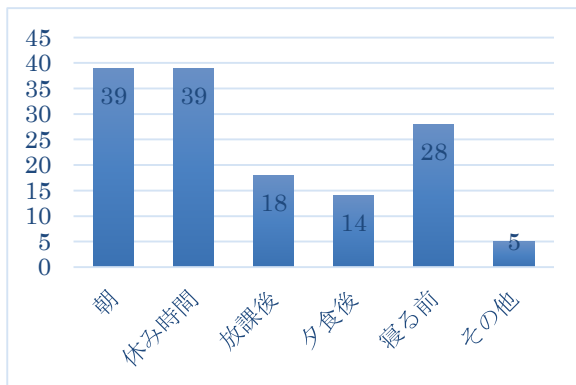


問3. 「1冊も読んでいない」と答えた方へ それはどうしてですか？

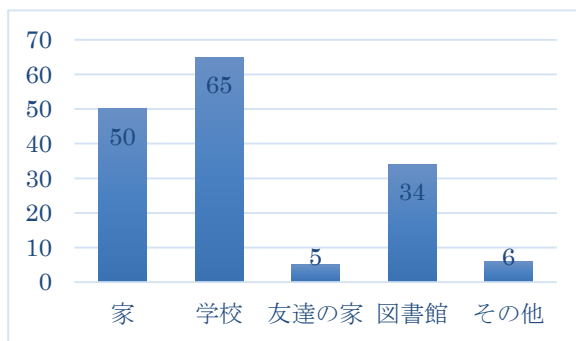
1名→【理由】その他 読んでも読まなくてもどちらでもいいから

問4. いつ どこで どれくらいの時間 本を読みますか（複数回答有）

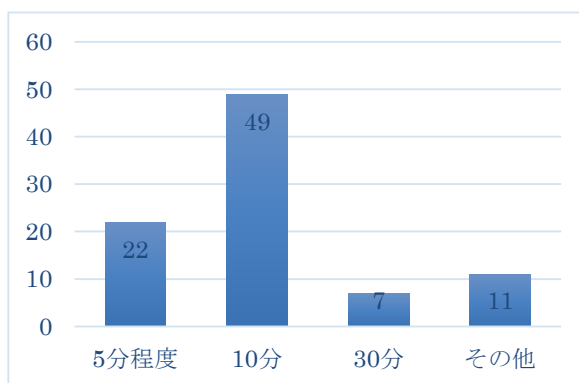
【いつ】



【どこで】



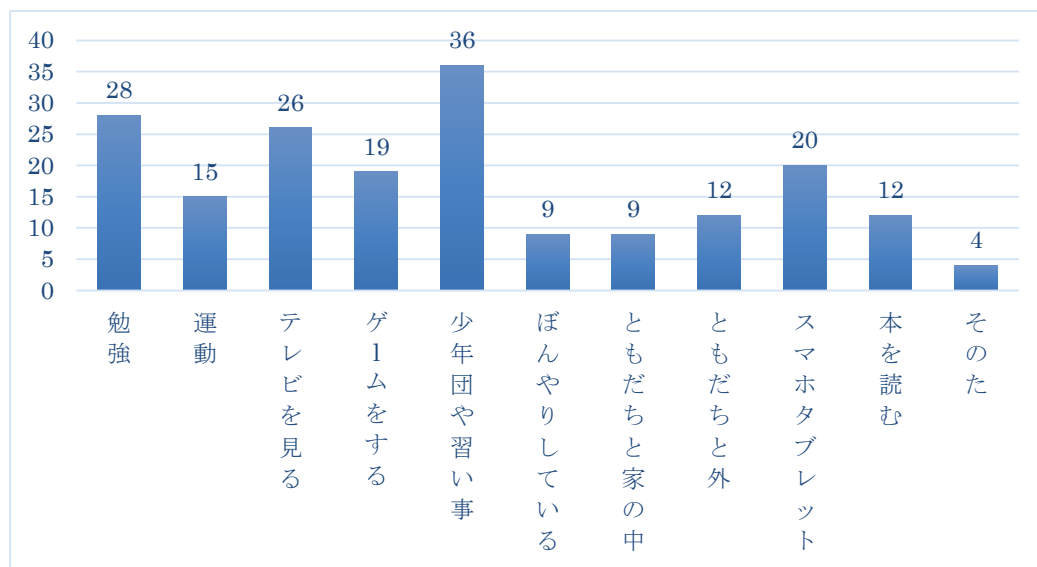
【どれくらい】



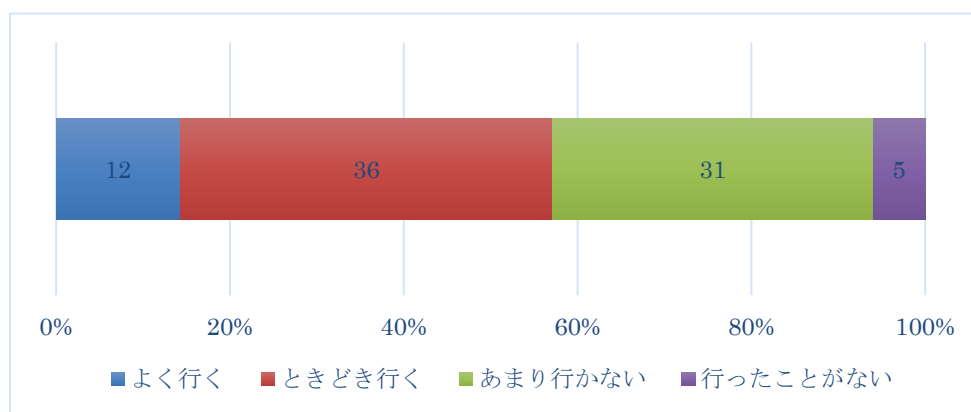
問5. 小さいとき、おうちの人に本を読んでもらったことがありますか

はい (61) 71.8% ・ いいえ (15) 17.6% 無回答 (9) 10.6%

問 6. 家に帰っておもに何をしていることが多いですか



問 7. 図書館へはよく行きますか



問 8. あなたがこれまで読んだ本の中で、好きな本を 1 冊教えてください

【まんが】ドラゴンボール、うちの三姉妹、ONE PIECE、名探偵コナン（2）坂本ですが？、クマとたぬき、約束のネバーランド（2）、鋼の錬金術師、ガラスの仮面

【物 語】バッテリー、ぼくらの七日間戦争、恐怖コレクター（3）、やさしい悪魔、小説小学生のヒミツ、ナツカのおばけ事件簿、赤い首輪のパロ、本当はこわい話、ねこタクシー

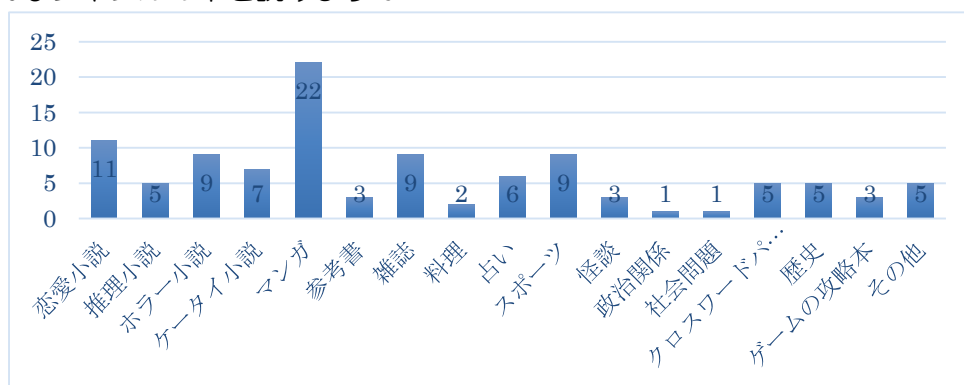
【えほん】おしりたんてい（5）、ちゃんがら町、だめよデイビッド、おばけのひやめしや、のんだくったわらった、しらゆきひめ、はなさかじいさん

【その他】ミラクルおいしい！はじめてのお菓子レシピ、ハンター、野球クイズ、動物ふしぎ発見シリーズ、動物図鑑（3）、くらべよう！どうぶつの赤ちゃん（2）、サバイバルシリーズ（11）、からだ（2）、世界のかわいい小鳥、ざんねんないきもの事典（2）、なぜなぜ、サッカー（2）、クリスティアーノ・ロナウド（2）、ハメス・ロドリゲス、友情と恋の心理テスト、織田信長、こころのふしぎ なぜ?どうして?、迷路絵本シリーズ（2）、プログラミング教室、生きものの飼いかた、ハムスターの学校、どっちが強い!?, バスケットボール、15歳までに知っておきたい言葉 1800、まんがイラスト DX

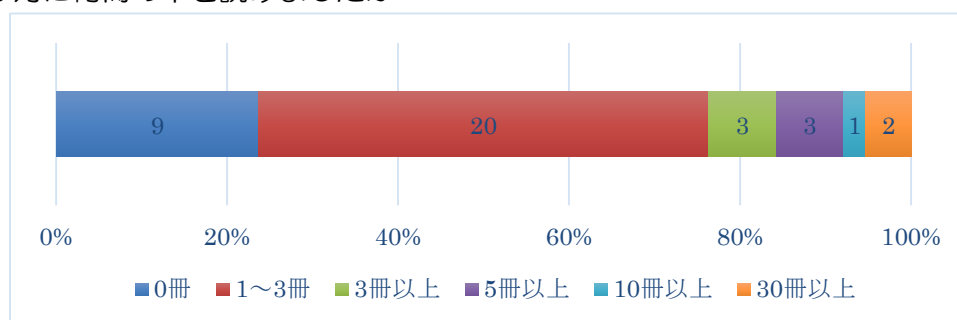
3) 中学生向け読書アンケート結果

・対象 生徒数 41 名 うち提出 38 名（回収率 92.7%）

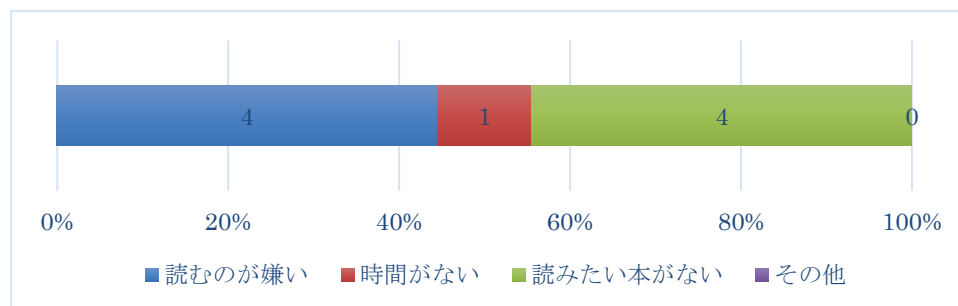
問 1. どんなジャンルの本を読みますか



問 2. 1 か月に何冊の本を読みましたか

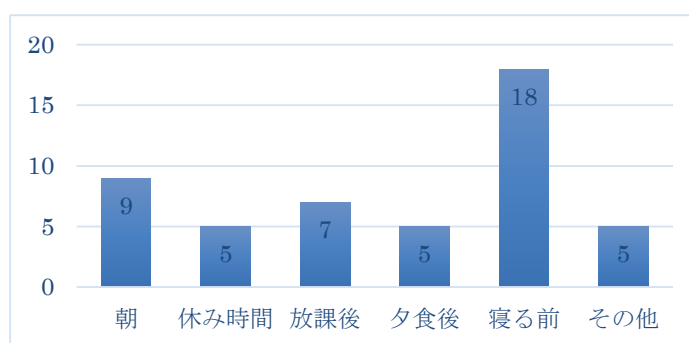


問3. 「1冊も読んでいない」と答えた方へ それはどうしてですか

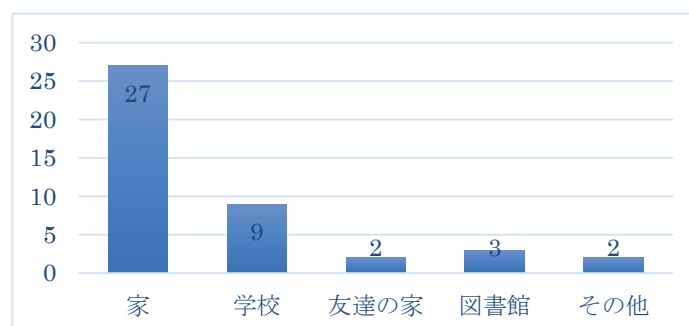


問4. いつ どこで どれくらいの時間 本を読みますか

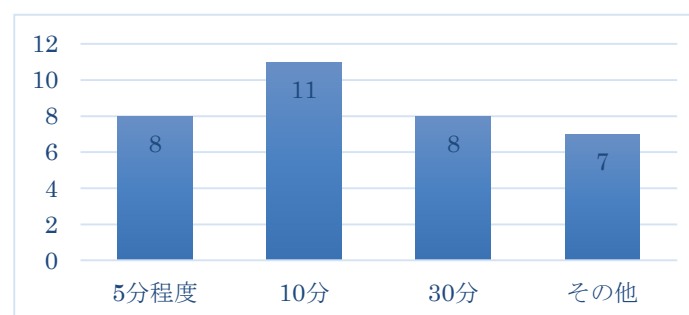
【いつ】



【どこで】



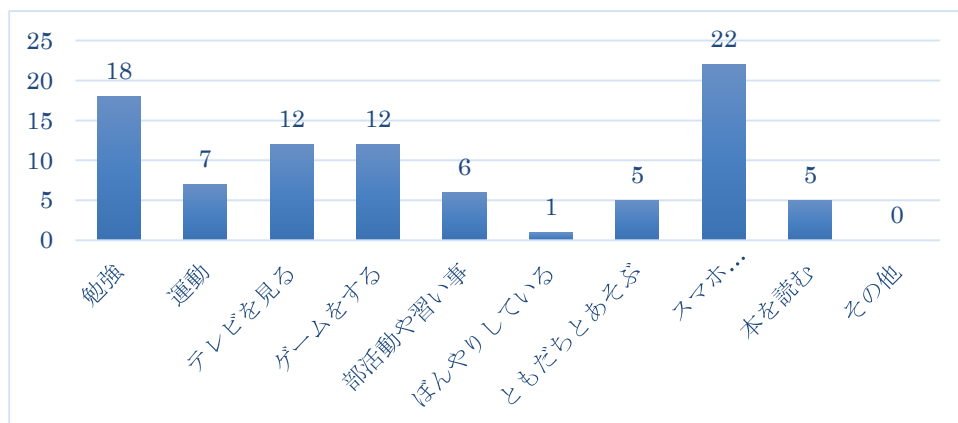
【どれくらい】



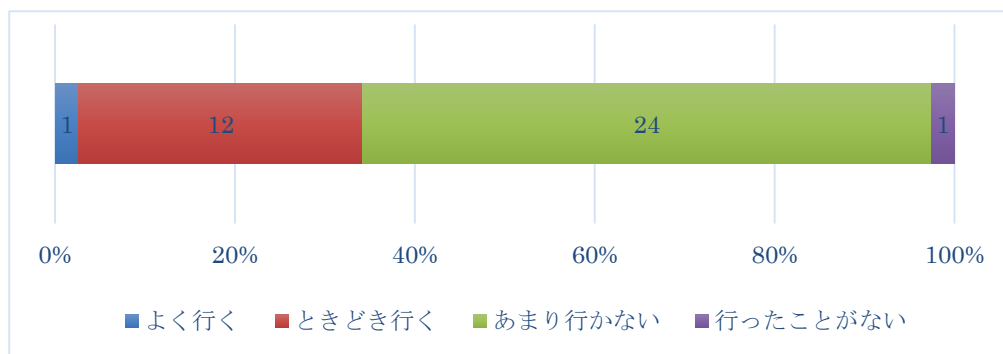
問5. 小さいとき、おうちの人に本を読んでもらったことがありますか

はい (30) 78.9% ・ いいえ (8) 21.1%

問 6. 家に帰っておもになにをしていることが多いですか



問 7. 図書館へよく行きますか



問 8. あなたがこれまで読んだ本の中で、好きな本を 1 冊教えてください

【まんが】暗殺教室、名探偵コナン（2）、ドカベン、シャーマンキング、ワンパンマン、ハイキュー！（2）、ジョジョの奇妙な冒険、ゆずのどうぶつカルテ、フルーツバスケット、東京喰種：re、黒子のバスケ（2）、ダンボール戦機、おさななじみ

【小 説】絶叫学級（2）、小説機動戦士ガンダムNT、幽霊列車、恋愛裁判、放物線のキセキ、こちらパーティ編集部！

【絵 本】三びきのやぎのがらがらどん、どんどこももんちゃん、ぐりとぐら、バムとケロ、ぐるんぱのようちえん

【その他】動物図鑑、伊達政宗、よい子への道、ポプラディア、他人の心理学、死はこわくない、選手名鑑（2）

2. 平成 26 年度アンケート結果との比較・検証

1) こども園保護者向け 読書アンケートについて

前回と比較すると回収率 59.6%から 72.3%へと上昇、家庭で読みきかせをしているかとの問いには9割以上が読みきかせをしていると答え、いいえと答えた家庭は2件だけでした。平成 19 年度から始まった童話村たきのうえブックスタート事業も 13 年目を迎え、各家庭において子育て期に絵本や読みきかせを行うことが身近なものとなっている様子が伺えます。

家庭で読みきかせを行っているのは誰かとの問いには、お母さんが 5 割を占め、お父さんが 3 割と前回の4割からポイントを下げました。前は3位に祖父母が入りましたが、今回は4位に順位を下げ、3位のその他「上のきょうだいが読みきかせをしてくれている」との回答が増加しました。場所は家が圧倒的に多く、時間は5分と 10 分が多いことから、午後や就寝前などの比較的ゆったりした時間に絵本を1冊か2冊程度読みきかせを行っているという様子が浮かび上がります。

また、家庭で子ども達がどのように過ごしているかとの問いでは、おもちゃで遊ぶ、テレビを見るがそれぞれ 2 割と前回と同様の結果となっています。今回初めて「YouTube を見る」がその他の項目で入りました。

こども園や図書館での児童書の貸出冊数が増加傾向にあるということは第1章 2 項(1)で触れました。今回の調査では5割強の家庭が週1回ないしは2週間に1回図書館へ来館しており、図書館の利用頻度も微増しております。

ブックスタートでもらった本は活用しているかとの問いには、4割の保護者が「よく読んでいます」と回答しました。その他にも「初めはよく読んでいたがすぐ飽きた」との声が4割弱でした。ブックスタートでお配りする絵本は配布時期に合わせた赤ちゃん絵本なので、読み手の子どもが成長するにつれ、読む絵本も変化していきますが、親子で一緒に楽しんだ記憶は子どもの宝物になります。そんな時間を過ごせるように、絵本の選定には今後もなお一層の配慮が必要です。

このアンケート結果からは、滝上町では多くの家庭で保護者による絵本の読みきかせが行われ、親子で絵本に親しむ姿が映し出されました。今後もそれが継続して行われ、図書館事業などに保護者自身も参加し、それを活用しながら親子でともに読書を楽しむ環境づくりを支援する必要があります。



2) 小学生向け 読書アンケートの結果について

5月に1冊も本を読んでいない児童は1名だけでした。また、その児童の読まない理由も奮っています。本を読むのが嫌い、読みたい本がないなどこちらで設定した理由ではなく、その他の欄に自分の言葉で「読んでも読まなくてもどちらでもいいから」と答えました。なのでこの児童も本を読むのが嫌いでも読みたい本がないわけでもないので、読みたい気分になれば読みたい本を手にとることが考えられます。平成25年度には22.9冊／人であったのに対し、平成30年度には35冊／人と5年間で来館者数は減少した一方で1人当たりの平均貸出冊数は伸びています。このアンケート結果を見ると圧倒的に滝上の児童は読書に親しんでいる様子が伺えます。

しかし前回の調査と比較すると、読書傾向の変化に気づきます。設問4の「いつどこでどれくらい本を読むか」の問いでは、1回の読書時間で一番多かったのが、前は4割弱の児童が30分間と答えたのに対し、今回は実に6割の児童が10分間と答えました。落ち着いて読書する時間が取れていない現状が伺えます。また、時間帯も前回と比較すると就寝前が減少し、朝や学校の休み時間など細切れの時間を活用している様子が伺えます。読んで面白かった本にも変化が見られました。じっくり物語を読むというよりも図鑑や少年団でやっているスポーツ関連の本、趣味に関する本などが大幅に増加しています。マンガが多いのは前回と同様の傾向です。

また前回同様、図書館の利用体験がある児童は全体の9割以上となりました。日常的に図書館を利用していると答えた児童は全体の5割以上で、児童にとって図書館は身近な施設となっているようですが、数字を見てみると平成25年度の統計では2,001人が来館し4,138冊の本を利用したのに対し、平成30年度では来館者数が1,074人、貸出冊数が4,086冊となり、児童の来館数の減少が目につきます。

自宅で何をしていることが多いかという問いでは、一番多いのは「少年団や習い事」その次が「勉強」でした。その後「テレビを見る」「スマートフォンやタブレットを見る」「ゲームをする」が続きます。読書や読解力向上の重要性を感じる学校や保護者、地域の働きかけにより素直に読書に励み、ゆとりのない生活様態からその内容に変化が出ている様子が見受けられます。引き続き読書習慣の定着へ向け、家庭・学校・地域が一丸となって取り組みを推進する必要があります。



ボランティアサークル「メガネの会」による読みきかせ（滝上小学校1・2年生）

3) 中学生向け 読書アンケートの結果について

平成 31 年 3 月に滝上高校が閉校したことで今回のアンケートでは滝上町に暮らす 15～18 歳の生徒の意見を反映することはできませんでした。滝上町に暮らす子どもたちは高校進学とともに町外転出か紋別市へのバス通学を強いられ、昼間、その年代は町にいません。中学校を卒業する 15 歳までに読書習慣を身につけ、様々な分野で活躍できる人財になってくれることを心から願うばかりです。

今回実施した中学生を対象にしたアンケートでは小学校を卒業した途端、読書に苦手意識を感じ、1 冊も読まない生徒が増加します。小さい時に家庭で読みきかせをしてもらった経験のある生徒は 8 割に上り、その因果関係は見つけれられません。家で何をしていることが多いかとの問いには「スマートフォンやタブレットを見る」との答えが最多でした。また、これまで読んだなかで好きな本を教えてくださいとの問いに、幼い頃読んだ絵本を挙げる生徒が数名見受けられました。幼少時に保護者から読みきかせしてもらった体験を大切に思い覚えているという受け止め方もできますが、実際には、それ以降それを上回る読書体験をしていない、面白いと思える本に出会えていないとも言換えることができます。第 1 章 2 項 (2) で中学校から報告があったように、中学生はとかく勉強と部活動に多忙で、そのうえ、学校・地域からの読書支援が乏しいという現状が浮かび上がりました。

図書館の利用については日常的に図書館を利用している生徒は 3 割強、図書館に行ったことがないという生徒は 1 名だけでした。前回のアンケートでは日常的に図書館を利用する生徒の割合は 2 割、来館経験のない生徒は全体の 8% でした。平成 25 年度の利用は、来館者数が 304 名、貸出冊数は 592 冊、直近の平成 30 年度は来館者数が 515 名、貸出冊数は 567 冊でした。

この年代にとって語彙力を増やし読解力を高めるために読書活動は欠くことができません。今後 5 年間で、学校図書館の整備、公共図書館の司書やボランティアの訪問による資料支援・読書活動に関わる学校行事の実施、司書教諭や学校司書の配置など課題は山積しています。これらの取り組みを計画的に推進していくことが重要です。



保育士志望の滝高生による読みきかせ (H29)

第3章 子どもの読書活動推進の方策

1. 家庭における子どもの読書活動の推進

(1) 推進項目

家庭での読書活動の習慣化

(2) 具体的な取り組み

- ・子どもの読書の習慣化へ向けて家族で本に親しむ環境づくり
- ・こども園の図書コーナー、ブックスタート、ピコロバッグ（乳幼児向けおすすめ絵本パック）等の活用
- ・保護者を対象にした読書啓蒙事業の実施、図書館事業への積極的な参加

2. こども園や学校における子どもの読書活動の推進

(1) 推進項目

望ましい読書習慣の形成に向けた取り組み 保護者や図書館との連携

(2) 具体的な取り組み

- ・学校図書室の整備、司書教諭の発令、学校司書の配置
- ・読書活動や学校図書室の利用についての啓発、読書に係る学校行事の実施
- ・図書館の配本、移動図書、学級への団体貸出、レファレンスサービスの活用
- ・読みきかせボランティアの受入れ、ビブリオバトルの実践

3. 地域における子どもの読書活動の推進

(1) 推進項目

読書環境づくりの推進 読書に親しむ事業の実施

(2) 具体的な取り組み

- ・童話村たきのうえブックスタート事業の継続
- ・子どもが本に親しむための図書館事業の実施、子ども向け新刊案内・推薦図書の普及
- ・読みきかせボランティアの育成及び活用
- ・こども園、学校と連携した読書環境づくり

資 料

童話村たきのうえ子ども読書活動推進計画策定委員会

1. 出席者

こども園	村田由梨保育教諭
滝上小学校	磯野孝子教諭
濁川小学校	山本有美教諭
滝上中学校	三浦光教諭
社会教育委員	岸規子委員長 富山洋子委員
ボランティア・メガネの会	小林奈保子代表
事務局	藤原斉館長 辻めぐみ司書

2. 童話村たきのうえ子ども読書活動推進計画策定経過

- ・町内校長会議説明 平成31年4月24日（水）
- ・第1回策定委員会 令和元年5月17日（金）9名参加
- ・第2回策定委員会 令和元年8月21日（水）9名参加

・読書アンケートの実施

実施期間 令和元年5月30日（木）～7月1日（月）

対 象 こども園の保護者、小学生、中学生 173人

回収人数 こども園の保護者 34人 小学生 85人 中学生 38人

計 157人



平成30年度第23回図書館まつり